

第 69 回倉吉文芸 作品募集要項

- 趣 旨 倉吉市及び鳥取県中部地区の総合的な文芸活動の発展と育成をはかります。
- 主 催 倉吉文芸編集委員会
- 共 催 倉吉市教育委員会
- 参加資格 鳥取県中部地区に在住・在学・在勤、もしくは鳥取県中部地区内の文芸団体に所属している方
- 応募期間 令和6年7月1日（月）～9月23日（月・祝）※期日厳守
※図書館休館日にご注意ください
- 応募規定及び応募方法

（1）作品掲載規定

- ① 入選以上の作品は作品選集『第 69 号倉吉文芸』に掲載します。ただし、作品の内容、質、長さなどの理由により作品の一部もしくは全部を掲載しない場合があります。
- ② 作品が全く掲載されなかった場合は、参加料を返却します。
- ③ 作品は校正により表記および内容等の一部が訂正される場合があります。

（2）応募規定

参加部門 作品種目	（ア）団体推薦部門	（イ）個人応募部門
詩	—	1人2作品以内（1作品20字40行以内）
短歌	1人5首（連作でタイトルをつけてもよい）	1人5首
俳句	1人5句以内	1人5句以内
自由律俳句	—	1人5句以内
川柳	1人5句以内	1人5句以内
随筆・評論	—	1人1作品（400字詰原稿用紙に換算して、随筆は10枚以内、 評論は20枚以内）
創作・戯曲	—	1人1作品（400字詰原稿用紙に換算して20枚以内）

（ア）団体推薦部門：既に発表済みの作品である場合は、作品の後に「既出」と記載ください。

（イ）個人応募部門：未発表作品に限ります。

（3）応募方法

（ア）団体推薦部門：Word データを電子メールに添付して応募、もしくは USB を図書館に持参しての応募。（USB は一時預かり後に返却）

（イ）個人応募部門：応募フォームによる応募、もしくは Word データを電子メールに添付して応募
※応募に当たっては、次に掲げる応募者情報を明記してください。

（ア）参加部門（団体推薦部門は団体名と代表名（ふりがな）と住所・連絡先を記載）
（イ）作品種目
（ウ）参加料納入団体名・納入者名と冊子受取者名（または団体名）
（エ）住所・電話番号
（オ）氏名・あればペンネーム（いずれも漢字の場合はふりがなを必ず記入してください）



倉吉文芸電子メールアドレス：kurayoshibunnei@gmail.com

応募フォーム：右端のQRコードよりお進みいただくか、倉吉市立図書館ホームページ内の募集案内ページをご覧ください。

第 69 回倉吉文芸



で検索！

※やむを得ず手書き原稿で応募される場合は、次の事項を守り、郵送（持込可）でご応募ください。

- ① A4サイズの原稿用紙 20字×20行（縦書き）を使用してください。
A4サイズ以外の原稿は受け付けません。
- ② 印字または楷書にて分かりやすく記入してください。
- ③ 温度変化で消えるペンの使用は禁止します。
- ④ **必ず前記の応募者情報を別紙に記入し、作品に貼付してください。**
- ⑤ 原稿が2枚以上になる場合は、それぞれの原稿用紙余白に必ず氏名を記入してください。
- ⑥ 提出された原稿は返却しません。

応募先：倉吉市立図書館

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 187-1

☎0858-47-1183

7 参加料及び支払方法

（1）参加料について

- ① 参加1編につき1,000円
（作品選集『第69号倉吉文芸』1冊を進呈します。）
- ② 1編とは、応募規定に掲げる作品数のことです。（例）短歌1人5首
- ③ 異なる作品種目、参加部門ならびに団体から複数編参加する場合は、それぞれ1編と数えます。（例）「詩と俳句に参加」あるいは「団体推薦部門と個人応募部門の両方に参加」→2編2,000円
- ④ 学生（児童・生徒・学生）の参加料は無料です。（学校名と学年を記載してください。）

（2）支払方法について

- ① 支払いの期限は、9月23日（月・祝）です。
- ② 参加料は、必ず「払込取扱票」を使用し、郵便局で下記振込口座に送金してください。
現金による図書館での支払いはできません。
振込先：ゆうちょ銀行
口座番号：普通 記号 01320-5 番号 107078
口座名：倉吉文芸編集委員会
- ③ 払込料金が別途必要です。窓口現金払いは203円、ATMを利用すると152円です。
- ④ 「払込取扱票」は倉吉市立図書館でも配布しています。
- ⑤ 「払込取扱票」による送金については、通信欄に団体名・作品種目、入金者全員の氏名を必ずご記入ください。記入が難しい場合は、倉吉文芸メールアドレスに、送金日、送金者、団体名・作品種目、入金者全員の氏名を記入の上、お送りください。

8 賞

- ① 優秀な作品に対して、区分・部門別に倉吉文芸賞・奨励賞・佳作賞を贈ります。
- ② 受賞作品と作者名を公表します。
- ③ 受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

9 表彰 受賞者を対象に、次の日程で表彰式を行います。受賞者はお出席をお願いします。

日程：令和7年2月15日（土） 場所：倉吉交流プラザ 2階 視聴覚ホール

10 作品選集「第69号倉吉文芸」の配付

- ① 「第69号倉吉文芸」表彰式の会場受付にて作品選集『第69号倉吉文芸』を配付します。
- ② 都合が合わない場合は、後日、お早めに倉吉市立図書館へ受取にお越しください。
（表彰式前の配付はできません）
- ③ 配付方法は、次のとおりです。

参加部門等	冊子の配付先
団体推薦部門	団体として受け取りに来られた方を通して配付
団体推薦と個人応募の両方に参加された方	個人応募部門の分を参加団体を通して配付 ※応募フォームの『個人応募分の「倉吉文芸」受取団体』欄に受け取りを希望する団体名を記入ください。
個人応募部門	個別に配付（学生は、受賞者のみに配付します。）

第 69 回 倉吉文芸 作品募集

あなたの思い、言葉にしませんか。

【募集期間】

令和 6 年 7 月 1 日 (月) ~ 9 月 23 日 (月・祝)

【応募先】

電子申請、Word データを電子メールに添付、または郵送 (持込可)
倉吉市立図書館 ※図書館休館日にご注意ください。

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 187-1 ☎0858-47-1183

応募フォーム：右端のQRコードよりお進みいただくか、倉吉市立図書館ホームページ内の募集案内ページをご覧ください。

電子メールアドレス：kurayoshibunnei@gmail.com

第 69 回倉吉文芸



で検索！

【作品種目】

※詳細は裏面をご覧ください。

詩／短歌／俳句／自由律俳句／川柳／随筆・評論／創作・戯曲

【参加資格】

鳥取県中部地区の小・中・高等学校、特別支援学校、専門学校、大学等に在学されている方。

【参加料】

児童・生徒・学生の参加料は無料です。入選以上の作品は「第 69 号倉吉文芸」に掲載されます。

また受賞者には「第 69 号倉吉文芸」を 1 冊進呈します。

【賞】

- ① 優秀な作品に対して、区分・部門別に倉吉文芸賞奨励賞・佳作賞を贈ります。
- ② 受賞作品と作者名を公表します。
- ③ 受賞者には賞状と副賞を贈呈します。

【表彰式】

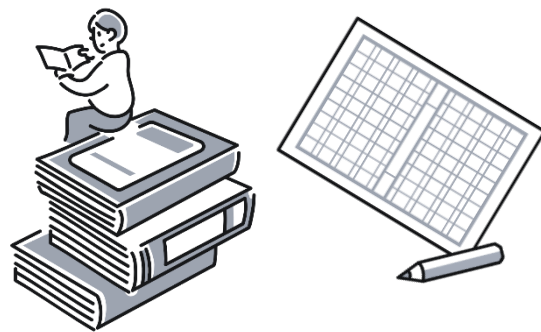
受賞者を対象に、次の日程で表彰式を行います。受賞者はお出席をお願いします。

日程：令和 7 年 2 月 15 日 (土)

場所：倉吉交流プラザ 2 階 視聴覚ホール

「倉吉文芸」とは

昭和 29 年から 69 年間、倉吉市を中心に鳥取県中部の文芸活動発展と育成のため続いてきた歴史ある文芸誌です。



【主催】

倉吉文芸編集委員会

【共催】

倉吉市教育委員会

【応募規定】

出品部門 作品種目	個人応募部門 ※未発表作品に限ります
詩	1人2作品以内（1作品20字40行以内）
短歌	1人5首（連作でタイトルをつけてもよい）
俳句	1人5句以内
自由律俳句	1人5句以内
川柳	1人5句以内
随筆・評論	1人1作品（400字詰原稿用紙に換算して、随筆は10枚以内、評論は20枚以内）
創作・戯曲	1人1作品（400字詰原稿用紙に換算して20枚以内）

【応募について】

応募規定をご確認の上、応募フォームまたは電子メールによりご応募ください。

※応募に当たっては、次に掲げる応募者情報を明記してください。

(ア) 作品種目
(イ) 住所・電話番号
(ウ) 氏名・あればペンネーム（いずれも漢字の場合はふりがなを必ず記入してください。）
(エ) 学校名・学年（一括応募される場合は担当者名（ふりがな）を記入してください。）

(1) やむを得ず手書き原稿で応募される場合は、次の事項を守り、郵送（持込可）でご応募ください。

- ① A4サイズ of 原稿用紙 20字×20行（縦書き）を使用してください。
A4サイズ以外の原稿は受け付けません。
- ② 印字または楷書にて分かりやすく記入してください。
- ③ 温度変化で消えるペンの使用は禁止します。
- ④ 必ず上記の応募者情報を別紙に記入し、作品に貼付してください。
- ⑤ 原稿が2枚以上になる場合は、それぞれの原稿用紙余白に必ず氏名を記入してください。
- ⑥ 提出された原稿は返却しません。

(2) 作品掲載規定

- ① 入選以上の作品は作品選集『第69号倉吉文芸』に掲載します。ただし、作品の内容、質、長さなどの理由により作品の一部もしくは全部を掲載しない場合があります。
- ② 作品は校正により表記および内容等の一部が訂正される場合があります。

【受賞された方へ】

「第69回倉吉文芸」表彰式を欠席される場合は、後日、なるべくお早めに、表彰状等を受取りに、倉吉市立図書館までお越しください。